４.一覧表印刷

目 次

◆◆◆概要◆◆◆・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１
４－１　用紙サイズ、印刷パターンを指定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１
４－２　印刷に記載する情報を選択する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１
４－３　社内確認用物件一覧を印刷する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ２
４－４　お客様用物件一覧を印刷する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ２
４－５　業者別の物件一覧を印刷する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ３
４－６　顧客一覧を印刷する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ３
４－７　送信履歴の一覧を印刷する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ３
４－８　案内シートを印刷する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ４
４－９　業者の一覧を印刷する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ５
４－１０　印刷タイトルをつける・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ５
４－１１　印刷タイトル履歴を削除する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ５
４－１２　一覧表印刷項目のカスタマイズ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ６
４－１３　一覧表印刷のパターン作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ８
４－１４　一覧表を PDF データに変換する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ９
４－１５　物件、顧客、業者データを CSV 形式で出力する・・・・・・・・・・・・・Ｐ９
４－１６　CSV 出力データ項目をカスタマイズして出力する・・・・・・・・・・・・Ｐ１０
４－１７　物件、顧客、業者データを CSV 形式で取り込む・・・・・・・・・・・・・Ｐ１２
４－１８　複数の物件重複時の処理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１５
４－１９　Perit との連動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１５
４－２０　Begin 用 CSV ファイルの出力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１６
４－２１　さらなり.Portal 用 CSV ファイルの出力・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１６



図 4-1.1：物件情報印字画面

◆◆◆概要◆◆◆

この画面では物件一覧印刷、抜取表印刷、業者別物件一覧印刷、顧客一覧印刷、メール送信履歴一覧印刷、案内シート印刷、業者一覧印刷、さらに物件、顧客、業者データの CSV 出力ができます。

4－1　【 用紙サイズ、印刷パターンを指定する 】

印刷物の用紙サイズ、印刷パターンを指定することができます。図 4-1.1 の 4-1-B から用紙サイズや印刷パターンを選択します。

※印刷パターンの登録方法については 4-13【 一覧表印刷のパターン作成 】を参照してください。

4－2　【 印刷に記載する情報を選択する 】

登録してある情報を全て印刷すると印刷枚数が多くなります。図 4-1.1 の 4-1-F「選択」欄にチェックを入れる(□選択しない、■選択する)ことで指定した情報のみを印刷することができます。図 4-1.1 の 4-1-E のボタンから「全選択」又は「全解除」を行うことができます。

また図 4-1.1 の 4-1-C「検索」ボタンをクリックして検索画面から検索を行い、表示件数を少なくして印刷することも可能です。

４－３　【 社内確認用物件一覧を印刷する 】

登録してある物件を社内での確認用に一覧で印刷したい場合は図 4-1.1 の 4-1-A から「物件一覧」をクリックした状態で図 4-1.1 の 4-1-D「印刷実行」ボタンをクリックして印刷、又は「プレビュー」ボタンをクリックして図 4-3.1 印刷プレビューを開き、一覧の内容を確認して印刷を行ってください。

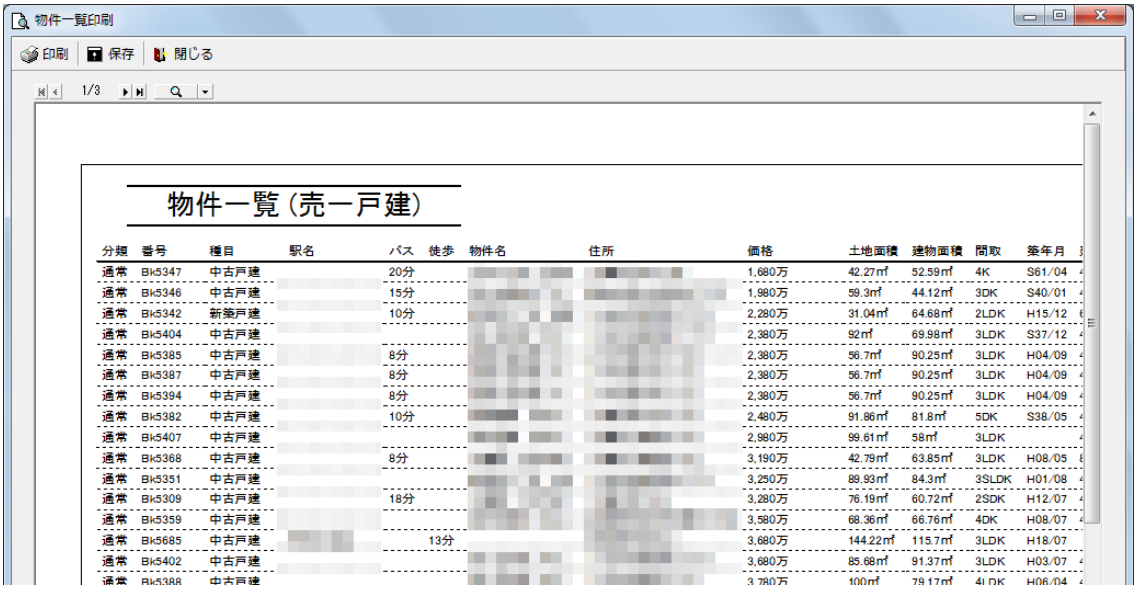


図 4-3.1：物件一覧プレビュー

４－４　【 お客様用物件一覧を印刷する 】

「物件一覧」は社内用の物件一覧でしたが、「抜取表」はお客様用の物件一覧を印刷することができます。図 4-1.1 の 4-1-A から「抜取表」をクリックすると図 4-4.1 のように抜取表枚数を設定するプルダウンが表示されます。これは物件番号の新しい物から何ページ(A4 印刷 1 ページ 25 物件、B4 印刷は 32 物件)印刷するかを選択するものです。必要に応じて枚数を選択して図 4-1.1 の 4-1-D「印刷実行」ボタンをクリックして印刷、又は「プレビュー」ボタンをクリックして印刷プレビューを開き、一覧の内容を確認して印刷を行ってください。



図 4-4.1：抜取表印刷枚数選択

４－５　【 業者別の物件一覧を印刷する 】

物件確認を一括で行う場合に、「物件一覧」で全ての物件を印刷しても業者別のソートになっておらず、業者の名前も表示されていません。

図 4-1.1 の 4-1-A から「業者別一覧」をクリックすると登録した物件を業者順に並べた一覧を印刷することができます。ソート条件は図 4-5.1 のプルダウンから選択することができます。この一覧には元付業者の名前、電話番号も印刷されますので、業者単位で物件確認を行うことができます。

図 4-1.1 の 4-1-D「印刷実行」ボタンをクリックして印刷、又は「プレビュー」ボタンをクリックして印刷プレビューを開き、一覧の内容を確認して印刷を行ってください。

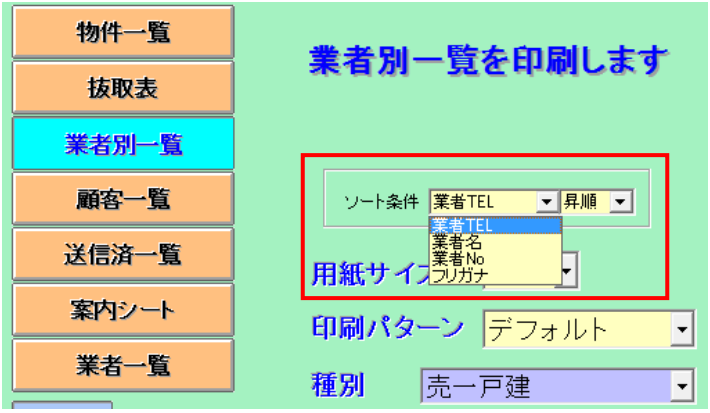


図 4-5.1：業者別一覧ソート条件選択

４－６　【 顧客一覧を印刷する 】

登録済みの顧客データを一覧で印刷することができます。図 4-1.1 の 4-1-A から「顧客一覧」をクリックした状態で図 4-1.1 の 4-1-D「印刷実行」ボタンをクリックして印刷、又は「プレビュー」ボタンをクリックして印刷プレビューを開き、一覧の内容を確認して印刷を行ってください。

４－７　【 送信履歴の一覧を印刷する 】

「どの物件をどの顧客に帯送信､又は画像送信したのか」という履歴を一覧で表示することができます。

図 4-1.1 の 4-1-A から「送信済一覧」をクリックした状態で図 4-1.1 の 4-1-D「印刷実行」ボタンをクリックして印刷、又は「プレビュー」ボタンをクリックして印刷プレビューを開き、一覧の内容を確認して印刷を行ってください。

４－８　【 案内シートを印刷する 】

物件の現地案内等で利用する一覧表を印刷することができます。図 4-1.1 の 4-1-A から「案内シート」をクリックすると図 4-8.1 のようにテキストボックス等が表示されます。「顧客 No」テキストボックスに存在する顧客番号を入力すると「氏名」「TEL」に顧客情報がセットされます。
また「氏名」、「TEL」テキストボックスにて「↓」キーを押すと登録済み顧客一覧が表示されるので、その中から顧客を選択すると「顧客 No」「氏名」「TEL」に顧客情報がセットされます。



図 4-8.1：案内シート顧客、日時設定

案内する物件を選択し図 4-1.1 の 4-1-D「プレビュー」ボタンをクリックすると図 4-8.2 のようにお客様情報欄に該当した顧客の氏名、電話番号、携帯電話番号がセットされます。
図 4-8.1 の画面にて顧客番号を未入力の場合、お客様情報欄は空欄となります。

案内シート

予約受付担当	ご案内担当	確定日時
		11月　11日(火)　11時　11分

氏名	電話	携帯電話	待ち合わせ　□来店　□駅　□現地　□その他(　　)
ドリーム　夢子	04-2946-5171	090-XXXX-XXXX	コメント：

物件番号	物件名	価格	間取	土地面積	建物面積	小学校区	駅名	住所
Bk5686	東所沢 新築戸建て	4,500万	4LDK	120㎡	96㎡	夢ヶ丘小学校	東所沢	埼玉県所沢市松郷151-51
キッチン(LPガス ・ 都市ガス ・ 電気) 駐車場(無 ・ 有　台) 下水道(公共 ・ 流域 ・ 雨水流域) 住宅ローン(有 ・ 無)								
メモ：								
業者名：		電話番号：		Fax番号：		担当者：		
Bk5687	東所沢 新築戸建て2	4,300万	3LDK	100㎡	80㎡	夢ヶ丘小学校	東所沢	埼玉県所沢市松郷151-51
キッチン(LPガス ・ 都市ガス ・ 電気) 駐車場(無 ・ 有　台) 下水道(公共 ・ 流域 ・ 雨水流域) 住宅ローン(有 ・ 無)								
メモ：								
業者名：		電話番号：		Fax番号：		担当者：		

図 4-8.2：顧客情報がセットされた案内シート

４－９　【 業者の一覧を印刷する 】

業者マスタに登録した業者の一覧表を印刷することができます。図 4-1.1 の 4-1-A から「業者一覧」をクリックすると図 4-9.1 のように「元付業者」又は「客付業者」を選択するボタンが表示されます。いずれかをクリックし、図 4-1.1 の 4-1-D「印刷実行」ボタンをクリックして印刷、又は「プレビュー」ボタンをクリックして印刷プレビューを開き、一覧の内容を確認して印刷を行ってください。

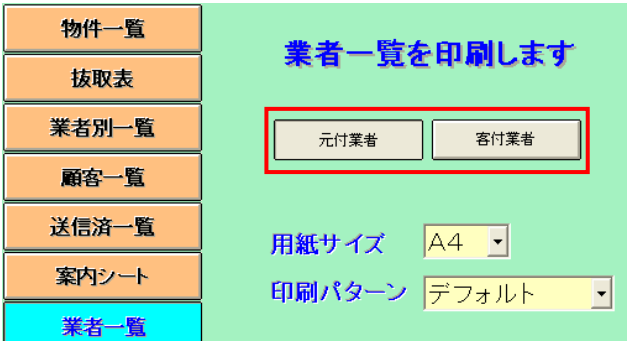


図 4-9.1：業者一覧の印刷

４－１０　【 印刷タイトルをつける 】

一覧表を印刷する際に任意のタイトルをつけることができます。図 4-10.1 の 4-10-A に任意のタイトルを入力します。印刷タイトルを指定した状態で図 4-10.1 の 4-10-B「プレビュー」ボタンをクリックしてプレビュー画面を開くと、指定した印刷タイトルが図 4-10.2 の様に反映されます。

一度指定した印刷タイトルは図 4-11-1 の 4-11-A の様に履歴に追加されます。印刷タイトルの履歴は複数件残すことができます。

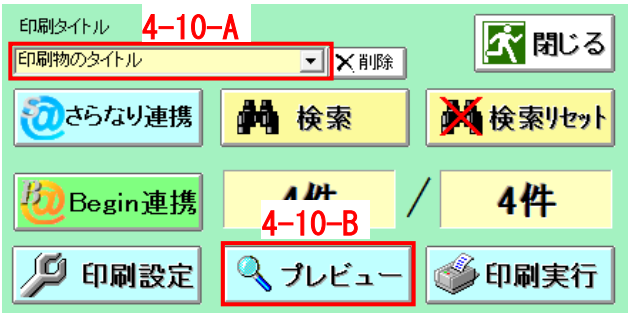


図 4-10.1：印刷タイトルの指定



図 4-10.2：タイトル付加後プレビュー画面

※タイトルを指定していない場合、従来通り（例：物件一覧（売一戸建）等）のタイトルで表示されます。

４－１１　【 印刷タイトル履歴を削除する 】

不要になった印刷タイトル履歴を削除することができます。図 4-11.1 の 4-11-A「印刷タイトル」から削除したい印刷タイトル履歴を選択し、図 4-11-1 の 4-11-B「削除」ボタンをクリックすると履歴から削除することができます。

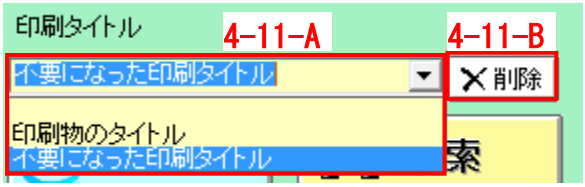


図 4-11.1：印刷タイトル履歴を選択

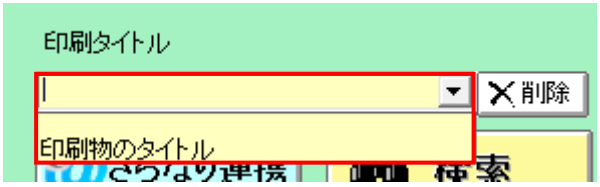


図 4-11.2：印刷タイトル履歴削除後

４－１２　【 一覧表印刷項目のカスタマイズ 】

一覧表印刷で印刷する項目を自由に設定することができます。図 4-12.1「印刷設定」ボタンをクリックしてください。図 4-12.2 の画面が表示されます。



図 4-12.1：「印刷設定」ボタン



図 4-12.2：一覧表印刷設定画面

まず図 4-12.2 の 4-12-A「印刷フォーマット」から設定変更するフォーマットを選択します。印刷フォーマットが「物件一覧」、「抜取表」、「業者別一覧」、「案内シート」の場合、図 4-12.2 の 4-12-B「種別」から物件種別を選択します。次に図 4-12.2 の 4-12-C「用紙サイズ」から A4 又は B4 を選択し、図 4-12.2 の 4-12-D「印刷パターン」も選択してください。

上記が選択できたら図 4-12.2 の 4-12-E「印刷表示項目」から印刷したい項目を選択し、図 4-12.2 の 4-12-F「追加」ボタンをクリックしてください。

表示項目を追加するごとに余幅が変化します。図 4-12.3、4-12-G のようにマイナスの値になってしまうと印刷の限界幅を超えてしまい、はみ出してしまいます。「表示幅」の調整や不要な表示項目の削除を行って、**余幅が 0mm 以上になるように設定**してください。
設定した項目を削除したい場合は削除したい項目の行を選択した状態で図 4-12.3 の 4-12-H「削除」ボタンをクリックしてください。図 4-12.4 の様に項目が削除されます。



図 4-12.3：一覧表印刷項目削除前

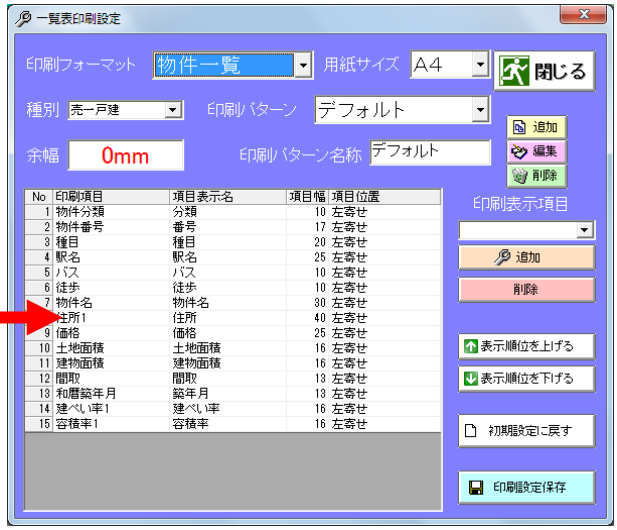


図 4-12.4：一覧表印刷項目削除後

設定が終わったら図 4-12.5 の 4-12-I「印刷設定保存」ボタンをクリックして保存を行ってください。
これを行わないと設定が保存されません。
設定を初期状態に戻したい場合は図 4-12.5 の 4-12-J「初期設定に戻す」ボタンををクリックすると初期設定に戻ります。

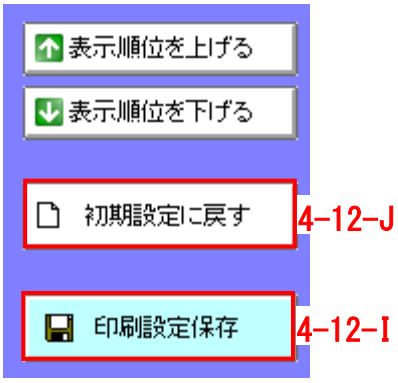


図 4-12.5：印刷設置保存

※用紙サイズを B4 に設定した場合、B4 印刷に対応したプリンタを設定しないと正常に動作しない場合があります。用紙を B4 に設定した場合は、プリンタも B4 対応のプリンタを選択してください。

４－１３　【 一覧表印刷のパターン作成 】

各印刷フォーマットそれぞれに複数のパターンを設定することができます。これにより一度設定した印刷設定を呼び出し、すぐに用途にあった印刷を行うことができます。

まず、図 4-13.1 の 4-13-A「印刷パターン名称」に新規のパターン名称を入力してください。
例として「新しいパターン」というパターンを追加することにします。
入力欄にパターン名称を入力したら、図 4-13.1 の 4-13-B「追加」ボタンをクリックしてください。
図 4-13.2 の様に印刷パターンに「新しいパターン」が追加されます。

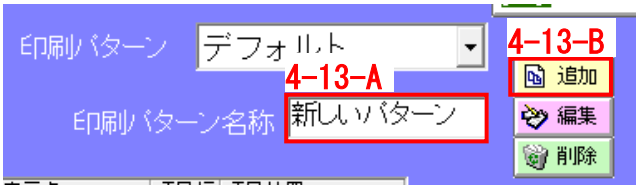


図 4-13.1：一覧表印刷設定パターン追加例

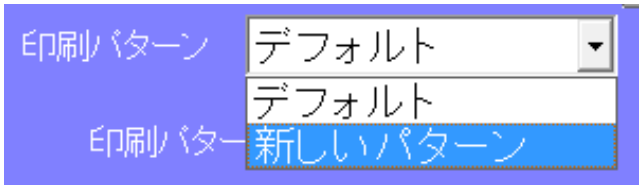


図 4-13.2：一覧表印刷設定パターン追加後

次に印刷項目の変更について説明します。印刷項目に設定されている「物件名」を「引渡年月」に変更したい場合を例にします。まず、図 4-13.2 の「印刷パターン」から「新しいパターン」を選択し、印刷設定を呼び出します。
図 4-13.3「印刷項目」の「物件名」のプルダウンから「引渡年月」を選択してください。図 4-13.4 の様に項目が変更されました。

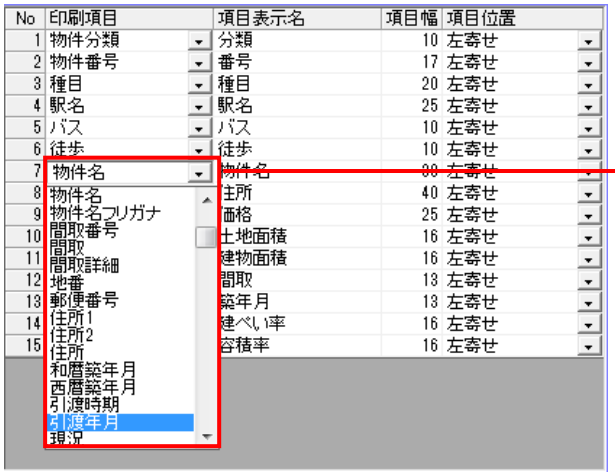


図 4-13.3：物件名変更前



図 4-13.4：物件名→引渡年月変更後

これで変更は完了ですが、項目表示名が「引渡年月」と少し長く、印刷プレビューの際に切れてしまう可能性があるので「引渡」と変更します。図 4-13.5 の様に引渡年月の「項目表示名」欄を「引渡」に変更し、図 4-12.5 の 4-12-I「印刷設定保存」ボタンをクリックして「新しいパターン」の設定を保存してください。



図 4-13.5：項目表示名変更前



図 4-13.6：項目表示名変更後

それでは作成した「新しいパターン」で印刷をしてみましょう。一覧表印刷設定画面右上の「閉じる」ボタンから一覧表印刷画面に戻ります。「印刷パターン」のリストに「新しいパターン」が追加されているので、「新しいパターン」を選択して「プレビュー」ボタンをクリックしてください。設定した項目で印刷プレビューが表示されます。

図 4-13.7 を見ると設定した引渡の設定幅が長過ぎて余幅が多くなっています。これを修正するには再度印刷設定画面を開き、引渡の幅を調整する必要があります。「引渡」の「項目幅」を減らすなどして丁度良い幅を設定してください。

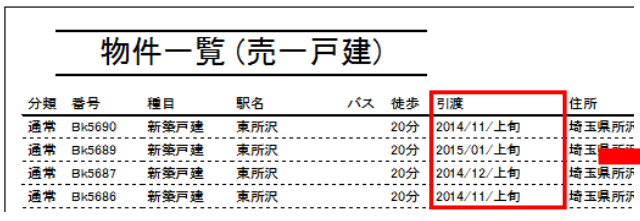


図 4-13.7：項目幅調整前

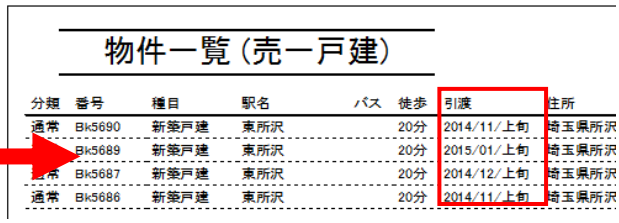


図 4-13.8：項目幅調整後

４－１４　【 一覧表を PDF データに変換する 】

一覧表を印刷するだけでなく PDF データに変換することができます。

プレビュー画面を表示し、図 4-14.1 の「保存」ボタンをクリックすると、PDF データに変換して保存することができます。

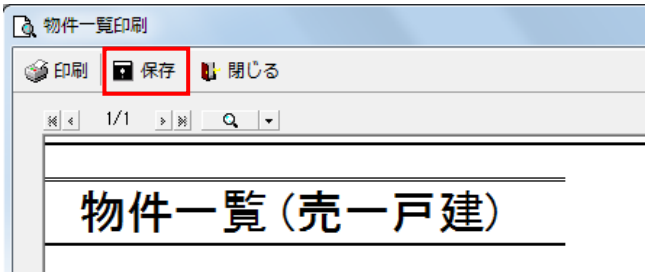


図 4-14.1：プレビュー画面、「保存」ボタン

４－１５　【 物件、顧客、業者データを CSV 形式で出力する 】

登録した物件データ、顧客データ、業者データを CSV 形式で出力することができます。図 4-15.1 の 4-15-A から「物件一覧」、「抜取表」、「業者別一覧」、「顧客一覧」、「送信済一覧」、「業者一覧」のいずれかを選択し、図 4-15.1 の 4-15-B「CSV 出力」ボタンをクリックしてください。出力する CSV ファイル保存先を設定し、「OK」をクリックすると CSV データが出力されます。



図 4-15.1：CSV 出力

※CSV 出力設定を行っていないと CSV 出力ができません。設定方法は 4-16【 CSV 出力データ項目をカスタマイズして出力する 】を参照してください。

４－１６【 CSV 出力データ項目をカスタマイズして出力する 】

CSV データで出力する項目をカスタマイズすることができます。他のシステムとの連動の際に柔軟に対応できます。図 4-16.1 の 4-16-A「CSV 設定」ボタンをクリックすると図 4-16.2 の画面が表示されます。



図 4-16.1：CSV 出力設定画面呼び出し

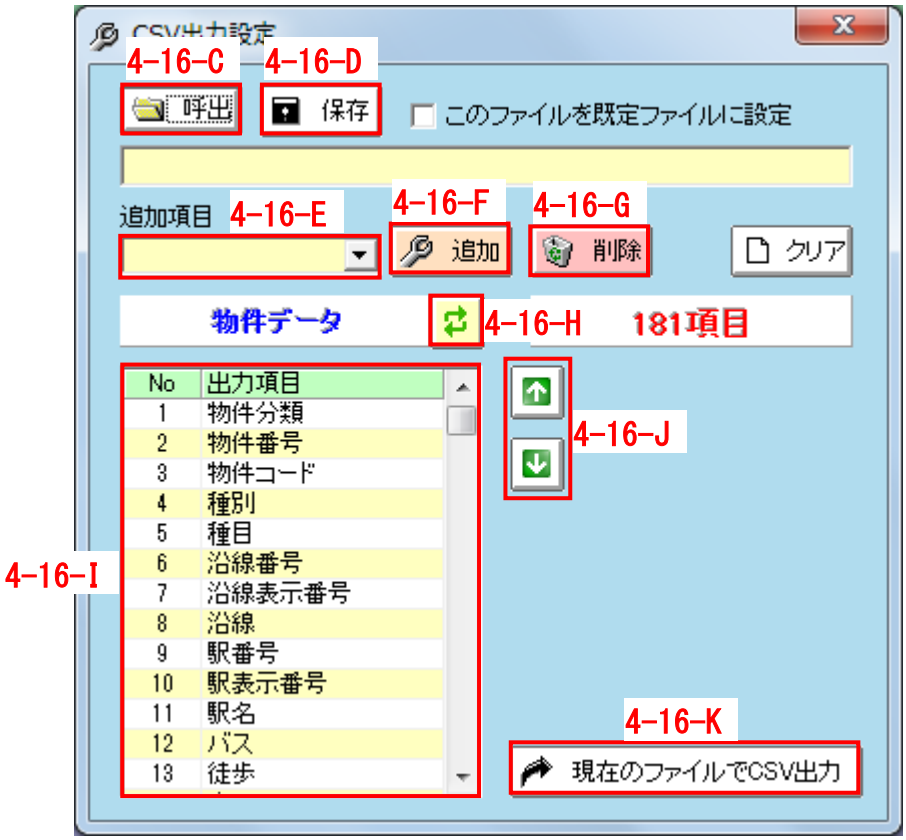


図 4-16.2：CSV 出力設定画面

まず、図 4-16.2 の 4-16-H のボタンをクリックして出力するテーブルを選択します。「物件データ」、「顧客データ」、「送信済みデータ」、「元付業者データ」、「客付業者データ」の 5 種類が CSV 出力可能です。

出力するテーブルが決まったら出力する項目を設定します。図 4-16.2 の 4-16-E から追加したい項目を選択し、図 4-16.2 の 4-16-F「追加」ボタンをクリックして追加します。項目を削除したい場合は図 4-16.2 の 4-16-I の一覧から削除したい項目をクリックし、図 4-16.2 の 4-16-G「削除」ボタンをクリックして削除します。

また、図 4-16.2 の 4-16-I の一覧から項目の行をクリックした状態で図 4-16.2 の 4-16-J「↑」ボタン、「↓」ボタンをクリックすると項目順序の並び替えを行うことができます。

※出力項目にオーナー情報を選択することはできません。

設定が完了したら設定内容を保存します。図 4-16.2 の 4-16-D「保存」ボタンをクリックして設定内容を保存します。保存した設定内容は図 4-16.2 の 4-16-C「呼出」ボタンから呼出すことができます。出力設定の保存または呼出が行われた状態で図 4-16.2 の 4-16-K「現在のファイルで CSV 出力」ボタンをクリックすると一覧印刷画面に戻ります。この状態で図 4-16.1 の 4-16-B「CSV 出力」ボタンをクリックして CSV 出力を行うと設定通りの CSV データが出力されます。

出力テーブルが「顧客データ」の場合、図 4-16.3 の「希望条件も出力する」にチェックを入れて設定内容をを保存しておけば、印刷時同様、同検索条件の顧客希望条件を CSV 出力することが可能です。

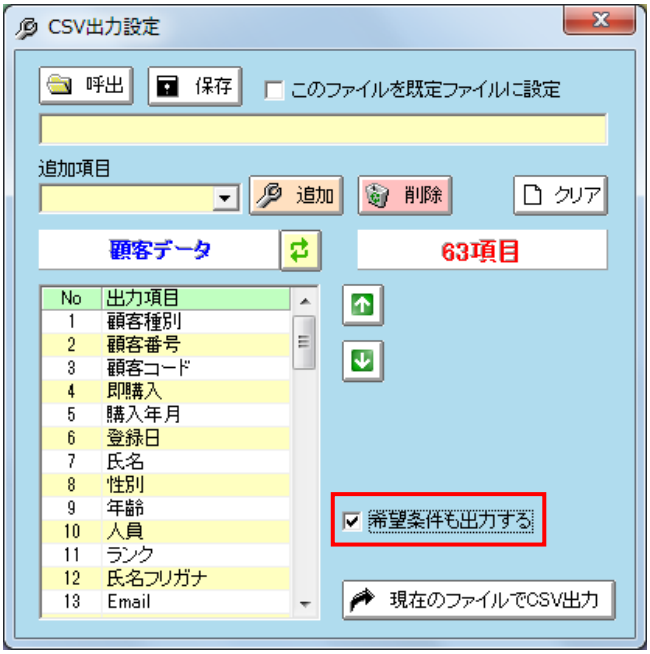


図 4-16.3 :「希望条件も出力する」設定

※希望条件の取り込みはできません

４－１７　【 物件、顧客、業者データを CSV 形式で取り込む 】

@dream 以外で物件データ、顧客データ、業者データがある場合、そのデータを@dream と同じ入力定義の CSV 形式にして頂ければ、データの取り込みを行うことができます。@dream で出力したものは手を加えずに取り込むことができます。

図 4-1.1「CSV 取込」のボタンをクリックすると図 4-17.1 の CSV 取込画面に移動します。

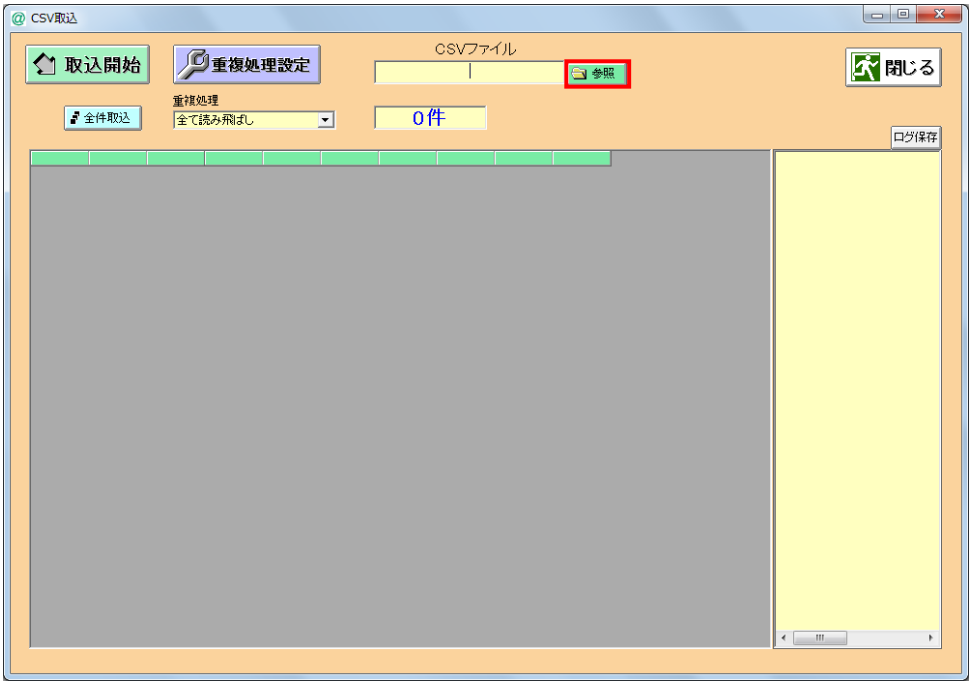


図 4-17.1：CSV 取込画面

図 4-17.1 の「参照」ボタンをクリックして取り込む CSV データを選択します。選択すると図 4-17.2 の様に読込んだデータがリスト表示されます。

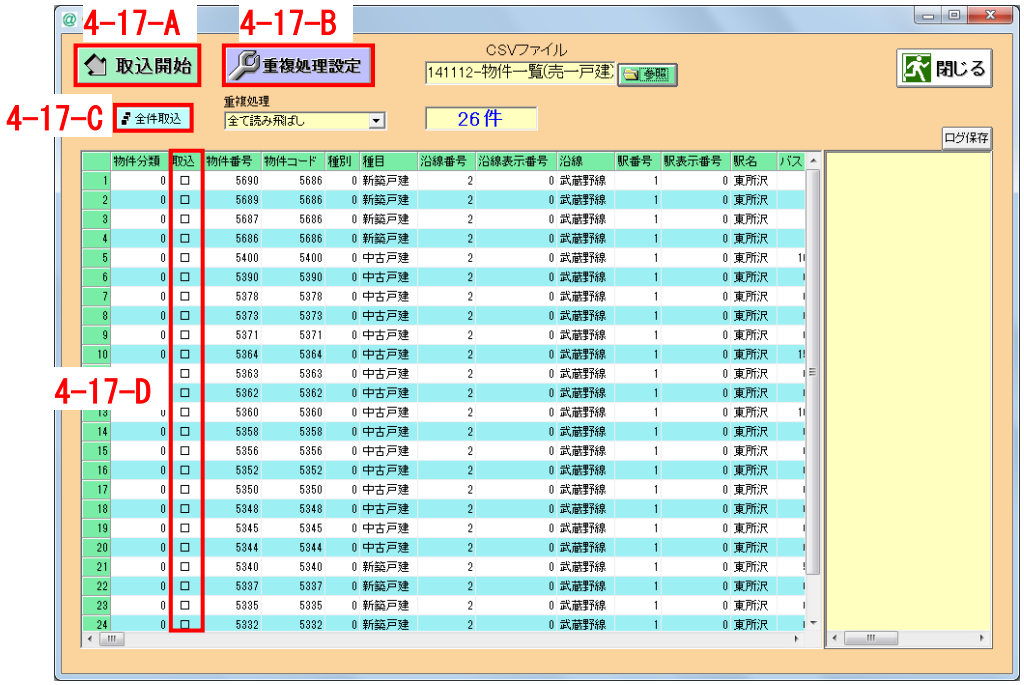


図 4-17.2：CSV ファイル読み込み後

※CSV データ形式が@dream の出力定義とあっていない場合は読み込みできない場合があります。

※@dream で出力した CSV ファイルにはオーナー情報が含まれていないのでオーナー情報は取り込まれません

読込ができたらリスト内のデータを見て、取り込みたいデータの「取込」欄をクリックすると□⇔■と切り替わります。□が取り込みを行わない、■が取り込みを行う設定になります。全ての物件に対して取込設定にしたい場合は図 4-17.2 の 4-17-C「全件取込」ボタンをクリックすると全ての「取込」欄が■(取込設定)になります。もう一度クリックすると全て解除されます。

次に重複処理の設定を行います。図 4-17.2 の 4-17-B「重複処理設定」ボタンをクリックすると図 4-17.3 の画面が表示されます。重複の判定項目は自由に設定可能となっています（最大 8 項目)。必要に応じて設定してください。
更に、重複処理自体を行うか、行わないのかといった設定も可能です。図 4-17.4 のリストから選択してください。

・全て読み飛ばし・・・重複だった場合は読み飛ばし、次のデータの処理を行います。
・全て上書・・・重複だった場合はデータを上書します。
・全て新規登録・・・重複だった場合は新規データとして登録します。
・上書、新規登録確認をする・・・重複だった場合は処理を選択できます(図 4-17.5 参照)。



図 4-17.3：重複処理設定画面

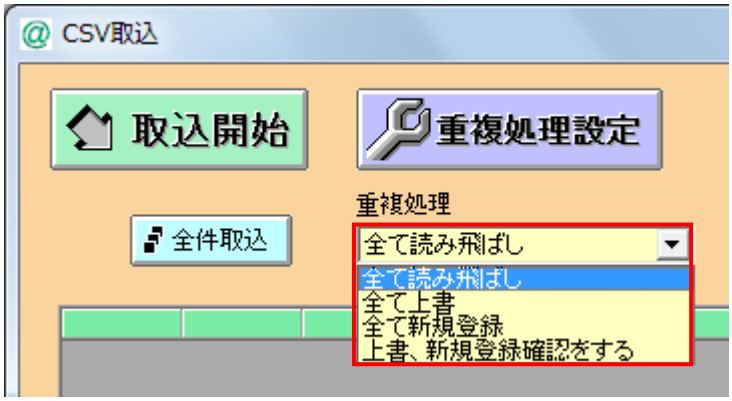


図 4-17.4：重複処理の選択

取り込むデータが選択できたら図 4-17.2 の 4-17-A「取込開始」ボタンをクリックしてデータの取り込みを開始します。

重複処理を「上書、新規登録確認をする」に設定し、登録済みの物件情報と重複であると判断した場合、図 4-17.5 の画面が表示されます。重複と判断された CSV データと@dream のデータを比較したい場合は図 4-17.5 の「物件情報表示」ボタンをクリックしてください。図 4-17.6 の画面が表示されます。
図 4-17.6 の 4-17-E が@dream で登録済みのデータ、4-17-F が CSV のデータを表示しています。
が付いた項目が一致(重複)している項目であることを表しています。

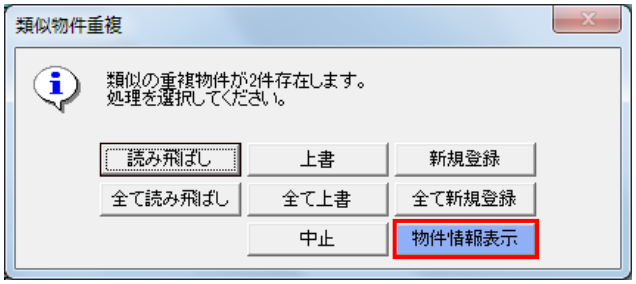


図 4-17.5：重複処理選択画面



図 4-17.6：重複データ確認画面

４－１８　【 複数の物件重複時の処理 】

類似重複で複数の物件が重複とみなされた場合は、どの物件と処理を行うかを指定しなければなりません。図 4-18.1 のように複数件重複が見つかった場合は「類似の重複物件が○件存在します。」と表示されます。

その状態で図 4-18.1「物件情報表示」をクリックし、重複物件確認画面を表示してください。図 4-18.2 の矢印をクリックすると重複している物件が確認できます。

重複物件を比較して、上書きしたい場合は上書きしたい物件を表示した状態で図 4-17.6 の 4-17-G「閉じる」ボタンをクリックします。図 4-18.3 のように「物件番号○○との処理を選択してください」と表示されるので、「上書」ボタンをクリックすると選択された物件にデータが上書きされます。

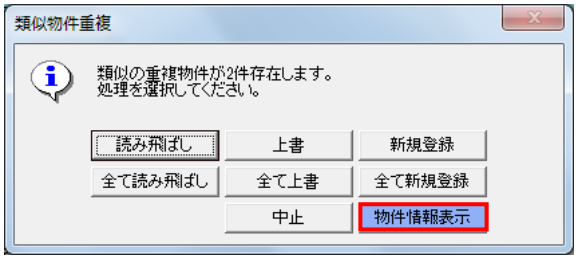


図 4-18.1：重複処理確認画面

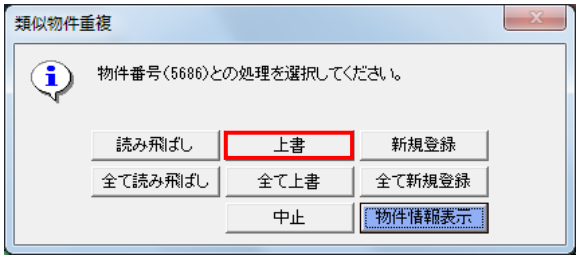


図 4-18.3：重複処理確認画面

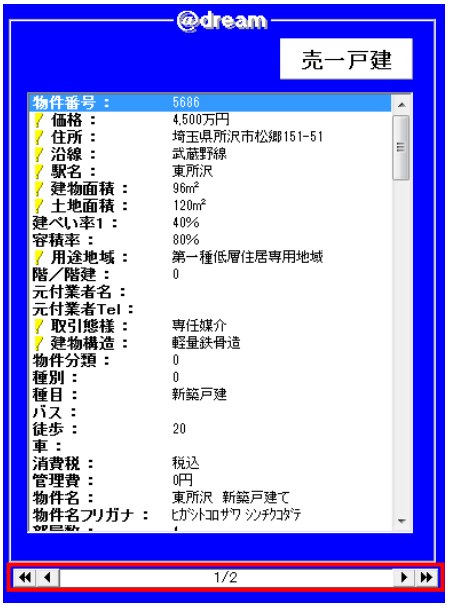


図 4-18.2：重複物件確認画面

４－１９　【 Perit との連動 】

@dream-Perit をインストールしている場合、図 4-19.1 の様に「顧客一覧」と「業者一覧」で Perit を起動する為のボタンが表示されます。

一覧で選択している顧客(又は業者)が@dream-Perit に引き渡された状態で起動します。

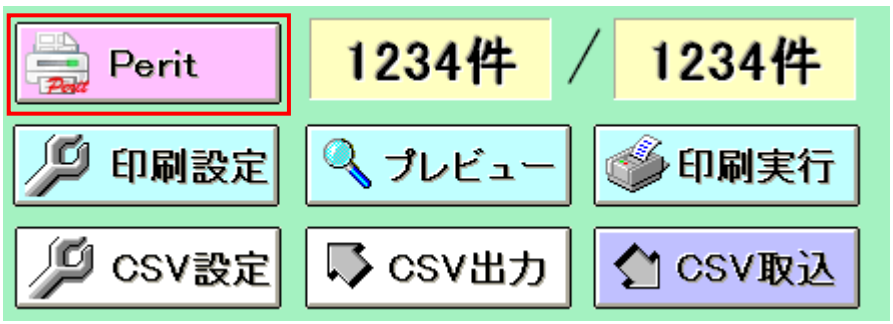


図 4-19.1：Perit 起動ボタン

４－２０　【 Begin 用 CSV ファイルの出力 】

@dream-Begin をインストールしている場合、図 4-20.1 の様に「物件一覧」選択時に Begin に表示する為の CSV ファイルを出力するボタンが表示されます。表示された物件の一覧から Begin に出力したい物件を選択し、図 4-20.1「Begin 連携」ボタンをクリックしてください。

出力が終了すると、以下のフォルダに CSV ファイルが作成されています。

出力場所　　C:¥Program Files(x86)¥RingAndLink¥@dream-Begin¥dreamcsv¥B_Begin.csv

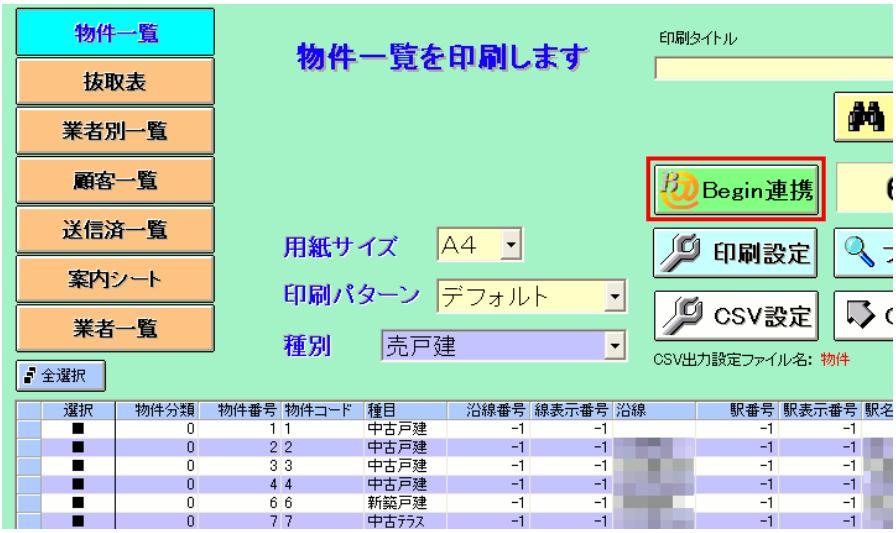


図 4-20.1：Begin 連携ボタン

※ Begin に出力できるデータは、HP 公開、一般公開である物件のみとなっています。
その他の物件は出力できませんのでご注意ください。
Begin との連携の方法については、別途連携ソフトの取扱説明書を参照してください。

４－２１　【 さらなり.Portal 用 CSV ファイルの出力 】

@dream-SaranariPortal 連携ソフトをインストールしている場合、図 4-21.1 の様に「物件一覧」選択時にさらなり.Portal に表示する為の CSV ファイルを出力するボタンが表示されます。表示された物件の一覧からさらなり.Portal に出力したい物件を選択し、図 4-21.1「さらなり連携」ボタンをクリックしてください。



図 4-21.1：さらなり連携ボタン

※ さらなり.Portal に出力できるデータは、ポータル公開、一般公開である物件のみとなっています。
その他の物件は出力できませんのでご注意ください。
さらなり.Portal との連携の方法については、別途連携ソフトの取扱説明書を参照してください。

@dream-Progre 売買版

第4章 一覧表印刷

取扱説明書

２０１６年　１月１８日　　第１版第１刷発行

発行者　金丸　信一
発行所　リングアンドリンク株式会社
ソフト事業部　　ＴＥＬ：０１２０－４６５－１４６
ＦＡＸ：０４－２９４６－２６６３
Ｅ－Ｍａｉｌ：dream-progre@ring-and-link.co.jp
〒３５９－００２７　　埼玉県所沢市松郷１５１－５１

ⓒ ２０１６　Ring and Link Corporation

本書の一部または全部を著作権法の定める範囲を超え、無断で複写、複製、
転載、テープ化、ファイル化することを禁じます。